

自殺について考えてみませんか？

謹啓 残暑の候、皆様方には益々ご清祥のことと拝察いたします。

今、社会の出来事に目を向けてみますと、1998年より自ら命を絶っていかれる方が毎年三万人（警察庁の統計による）を超えています。今年も半年間で一万七千人を超えました。この数字は、人口1,000人に対し、3,4人の方が自殺していることとなります。このような社会現象ともいえる自殺について、誹謗中傷や偏見、差別があることや、医学的な見識について、私たちは知っているでしょうか。

私たち解放運動推進小委員会では、長年部落差別問題等に学んで参りました。その中で知らないことの罪、また知らないということが差別の温床となることを知らされました。

そこで今回、防衛医科大学校教授で現役の精神科医でもあります高橋祥友先生をお迎えして、「自殺予防の基礎知識」と題してお話しいたします。

つきましては、下記のとおり開催いたしますので、皆様お誘いあわせてご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

合掌

高橋祥友先生からのメッセージ

1998年以来わが国の年間自殺者総数は3万人台が続き、この数は交通事故死者数の約6倍に及びます。残念ながら、わが国は世界の中でも自殺率の高い国のひとつになってしまっています。さらに、未遂者数は既遂者数の少なく見積もっても10倍に上ります。また、自殺や自殺未遂が起きたために、遺された多くの人々が心の傷を負ってしまいます。自殺予防の基礎知識とともに、遺された人々へのケアについて解説したいと思います。

記

- 1 名称 解放運動推進研修会
 - 2 日時 2009年9月26日（土）午後2時から
 - 3 会場 高岡商工会議所802号・803号室
 - 4 講師 高橋 祥友 氏（防衛医科大学校教授・医学博士・精神科医）
 - 5 講題 「自殺予防の基礎知識」
 - 6 日程 14：00 開会・挨拶
16：05 講義 高橋 祥友 氏
17：45 質疑応答
18：00 閉会
 - 7 聴講費 1,000円
 - 8 駐車場 高岡教務所又は高岡商工会議所
- ※ この研修会は、大谷派教師陞補（一種）対象の研修会でもあります。

高岡教区教化委員会